



## 第5回年会「エピジェネティクス —アカデミック交差点—」開催

第5回日本エピジェネティクス研究会年会在、5月19日・20日の両日、KKRホテル熊本で開かれました。総勢約400名の方に参加して頂き、31社の企業に展示をして頂きました。ポスター129題、特別講演1題、一般講演13題、本会奨励賞受賞口演2題の発表が行われました。また、ランチョンセミナー、ティータイムセミナー、モーニングセミナーも開催され、7社に協賛して頂きました。懇親会の料理には熊本の郷土料理も含まれ、とても盛況な年会となりました。参加者の皆様、大変ありがとうございました。



口演会場

### 奨励賞受賞者の表彰が行われました

ポスター発表応募の若手研究者の中から、理化学研究所 梅原崇史先生（写真・中）、奈良先端科学技術大学院大学 波平昌一先生（写真・左）の2名の方が、本年度から設置された本会奨励賞に選ばれ、受賞者講演の際に表彰が行われました。



奨励賞受賞者

### 幹事会と総会が開かれました

- ▶5月19日に幹事会、20日に総会が行われました。
- ▶2012年の年会は、牛島幹事（国立がん研究センター研究所）を年会長に、5月14、15日、学術総合センター（東京都千代田区）で開催されます。この年会では「Breakthrough with new technologies」をテーマとし、エピジェネティクス分野の最新解析技術についての研究発表も積極的に取り入れられる予定です。詳細が決まりましたら、またお知らせいたします。
- ▶2013年の年会長には、奈良先端科学技術大学院大学の中島欽一幹事が選出されました。



ポスター会場

## 第5回年会を開催して

### 第5回日本エピジェネティクス研究会年会長 中尾光善（熊本大学）

このたびの東日本大震災および関連状況から、被災者の方々の平穏のご回復と被災地の復興を重ねてお祈りいたします。このような情勢の中に、多くのご協力を賜り、本年会が盛況の中に終了しましたことに深く感謝申し上げます。第5回年会では、「エピジェネティクス：アカデミック交差点」を基調テーマとして、エピゲノム、クロマチン、RNA、転写、細胞核の観点から、多様な生命現象の生理と病態について理解を深め、生命科学と科学技術に新たな展開を創り出すことを理念といたしました。岡山大学・早津彦哉氏による特別講演、国際的に活躍される研究者によるオリジナルな講演、国立がんセンター研究所・牛島俊和氏による次回年会長講演に加えて、最新の研究データを示すポスター発表などから、この研究分野の広さと深さを実感いただけたと思っております。また、企業セミナーや展示ブースにおいて、最新情報と製品ツールが紹介されました。さらに、特別企画として、五十嵐和彦氏（東北大学）から「東日本大震災からのメッセージ」として追加講演を賜りました。懇親会においても、多数の研究者および企業の皆様のご参加をいただき、親睦と交流の機会をもつことができました。最後に、本年会が人と学問の新しい出会いの場（交差点）になりますことを期待しつつ、



## 日本エピジェネティクス研究会ニュース 2 Japanese Society for Epigenetics (JSE) News

本年会の終了報告および感謝の意を表します。

### 情報を求めています！！

研究員・ポスドク募集および他の研究会のお知らせなど、ニュースレターを利用して公開してみませんか。年会に関するご意見・ご感想もよろしく願います。お近くの広報委員（中島欽一、牛島俊和、梅澤明弘、角谷徹二、古関明彦各幹事）に気軽に e-mail ください。

### 日本エピジェネティクス研究会事務局

東京医科歯科大学 医歯学総合研究科

分子腫瘍医学分野内

庶務担当幹事 湯浅保仁

担当：阿部良子

住所：〒113-8519 東京都文京区湯島1-5-45

TEL:03-5803-5184

E-mail: jse.monc@tmd.ac.jp